（様式６）

予備審査推薦理由書

審査対象者学年及び氏名

　生命機能研究科　　年次

　　氏名

〔予備審査会へ推薦する理由〕

〔論文投稿実績等〕

申請者業績

以下１、２の論文リストを論文名、著者名（全員）、掲載誌名、査読の有無、巻、最初と最後の頁、発表年（西暦）について記入。以上の各項目が記載されていれば、様式自由。また、学位申請者にはアンダーラインをつける。必要に応じて論文原稿の提出を求めることがある。

1.　学位論文（thesis）の中核となる発表論文（印刷中、投稿中、投稿準備中を含む）。

2.　上記１以外の参考論文（印刷中、投稿中、投稿準備中を含む）。

　　　　　　　　　　　　　　　　令和　　年　　月　　日

　　　　　　（所属）

（役職）

（指導教員氏名）　　　　　　　　　　　 自筆 or 印

〔論文投稿実績等〕（記入例）

申請者業績

以下１、２の論文リストを論文名、著者名（全員）、掲載誌名、査読の有無、巻、最初と最後の頁、発表年（西暦）について記入。以上の各項目が記載されていれば、様式自由。また、学位申請者にはアンダーラインをつける。必要に応じて論文原稿の提出を求めることがある。

1.　学位論文（thesis）の中核となる発表論文（印刷中、投稿中、投稿準備中を含む）。

2.　上記１以外の参考論文（印刷中、投稿中、投稿準備中を含む）。

(記入例1)

1. Uesaka N, Hayano Y, Yamada A, Yamamoto N. (2022) Interplay between laminar specificity and activity-dependent mechanisms of thalamocortical axon branching. J Neurosci 27:5215-23.

2. Nakamura N, Shimaoka Y, Tougan T, Onda H, Okuzaki D, Zhao H, Fujimori A, Yabuta N, Nagamori I, Tanigawa A, Sato J,Oda T, Hayashida K, Suzuki R, Yukioka M, Nojima H, Ochi T. (2023) Isolation and expression profiling of genes upregulated in bone marrow-derived mononuclear cells of rheumatoid arthritis patients. DNA Res 13:169-83.

(記入例２)

1. Jun Sato, Hiroyuki Shimizu, Shinya H. Kimura, Norikazu Yabuta, and Hiroshi Nojima: A novel function of GAK in the nucleus as a regulator of protein phosphatase PP2A. 投稿中.

2. Yamamoto N, Takemoto M, Hattori Y, Hanamura K. (2024) Molecular basis for the formation of lamina-specific thalamocortical projection. In: Development and Plasticity in Sensory Thalamus and Cortex (Guido W, Erzurumlu R, Molnar Z ed) Kluwer Academic/Plenum. 印刷中

(記入例3)

1. Maruyama T, MatsuuraM, SuzukiK, Yamamoto N. Cooperative activity of multiple upper layer proteins for thalamocortical axon growth thalamocortical axon targeting. 　投稿準備中（完成度％の記載は不要）

2. 特になし

　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和　　年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（所属）生命機能研究科（ご自身の所属をご記入ください）

（役職）教授

（指導教員氏名）○　○　○　○　　自筆or印